

## 岩倉峡部分開削効果の検討

平成17年7月25日

木津川上流河川事務所

## 岩倉峡部分開削効果の検討

岩倉峡を部分開削するためには、下流の堤防強化を実施した上で、部分開削に伴う下流の水位上昇を抑制する河床掘削などの対策が実施されている事が前提条件となります。

ここでは下流の堤防強化と水位上昇抑制対策が実施されているとの前提の基、岩倉峡部分開削により、岩倉地点の水位が1cmおよび5cm下がったと仮定して、浸水被害軽減効果について検討しました。(岩倉地点の水位流量曲線は、現況の水位流量曲線が1cmおよび5cm平行に下がったものとして検討しました。)

### ○岩倉地点水位低下を1cmとした場合の岩倉峡上流の氾濫軽減効果の検討

1. 対象洪水 代表10洪水(島ヶ原上流流域平均2日雨量319mm引き伸ばし雨量)

2. 検討条件

貯留施設 : 上野遊水地掘削 + 新設遊水地掘削

河 道 : 河道掘削有り

越流堤形状 : 総越流堤延長1,600m 越流堤高 EL136.6m

氾濫条件 : 「堤防天端—余裕高」水位で破堤

3. 検討ケース

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

岩倉峡現況 + 川上ダム

○検討ケースの浸水戸数の比較を図1に、氾濫量の比較を図2に、被害額の比較を図3に、氾濫図を図4～図8に示します。

岩倉地点で1cmの水位低下をする岩倉峡部分開削規模では、狭窄部上流における既往最大規模の洪水に対する被害軽減効果は、殆どみられません。

岩倉峡現況で川上ダム有りの場合には、例えば昭和40年台風24号型の場合、床上浸水戸数818戸が427戸に減少します。

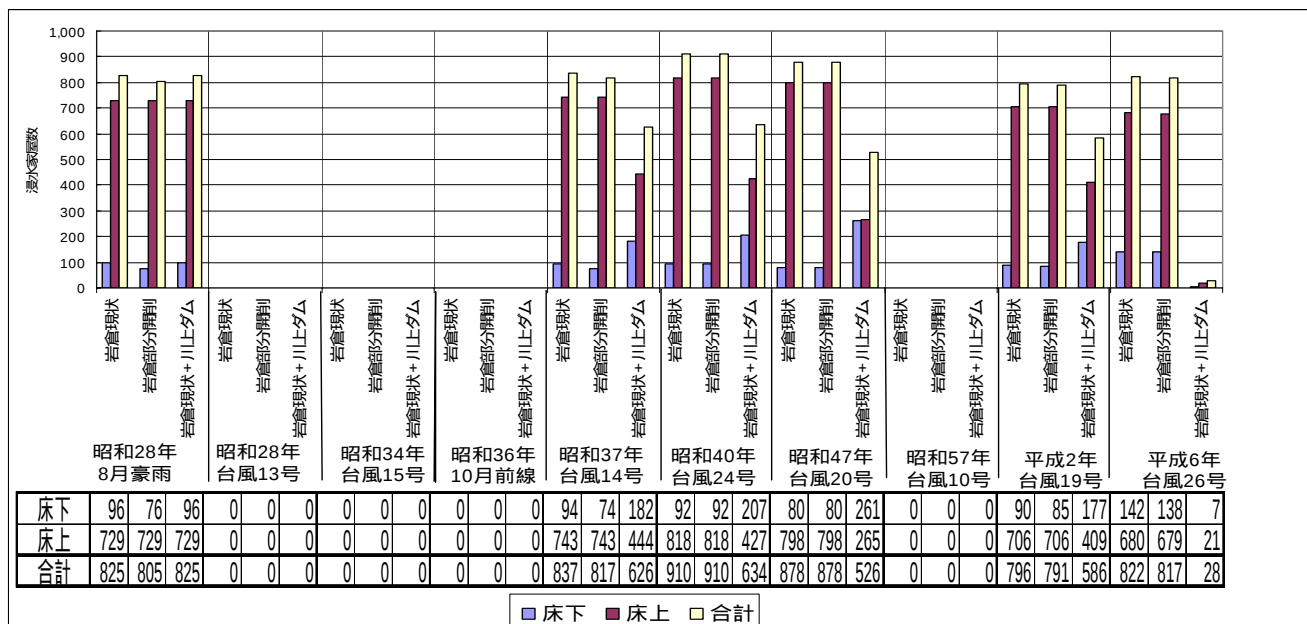


図1 検討ケースの浸水戸数の比較図（1cm 案）

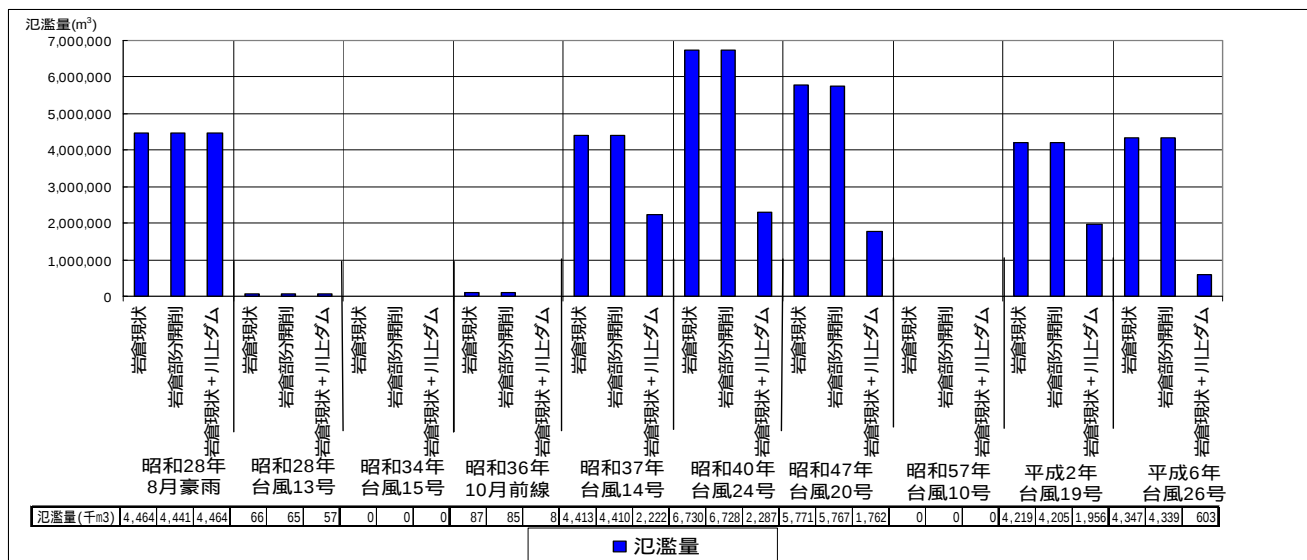


図2 検討ケースの氾濫量の比較図（1cm 案）

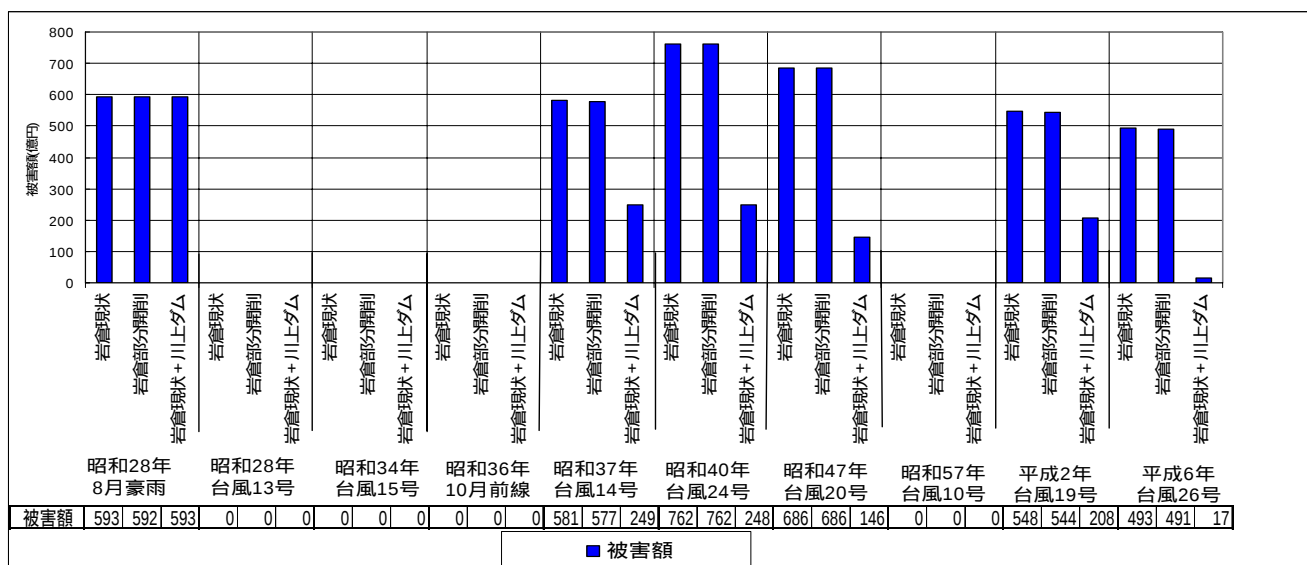


図3 検討ケースの被害額の比較図（1cm 案）

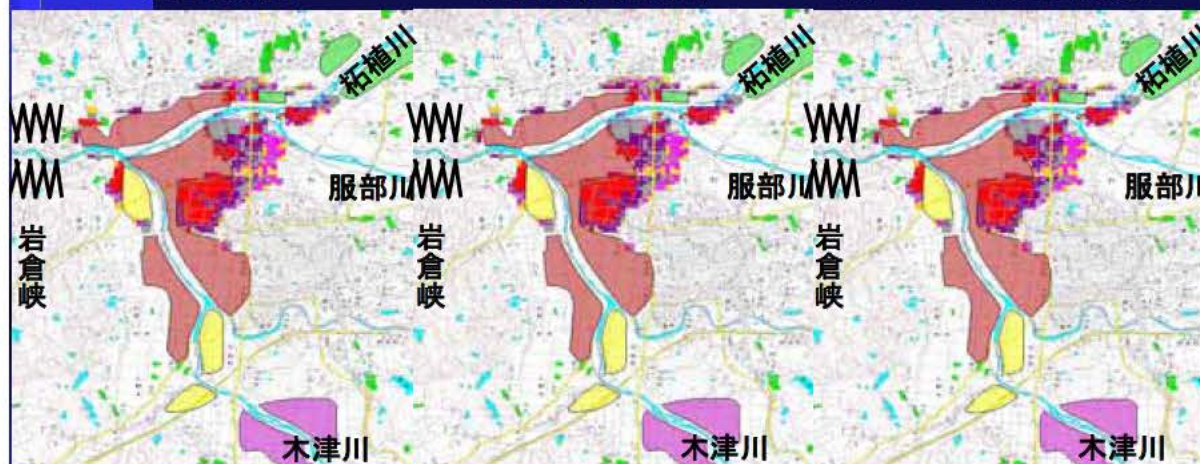
昭和28年8月豪雨、1.66倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
4,464 千 $m^3$   
氾濫面積  
194 ha  
被害額 593億円  
床下浸水96戸  
床上浸水729戸  
合計浸水825戸

氾濫量  
4,441 千 $m^3$   
氾濫面積  
193 ha  
被害額 592億円  
床下浸水76戸  
床上浸水729戸  
合計浸水805戸

氾濫量  
4,464 千 $m^3$   
氾濫面積  
194 ha  
被害額 593億円  
床下浸水96戸  
床上浸水729戸  
合計浸水825戸

昭和28年台風13号、1.07倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
66 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円  
床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
65 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円  
床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
57 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円  
床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

図4 検討ケースの氾濫図

昭和34年台風15号、1.02倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
0 千 $m^3$   
氾濫面積  
0 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
0 千 $m^3$   
氾濫面積  
0 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
0 千 $m^3$   
氾濫面積  
0 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

昭和36年10月豪雨、1.14倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
87 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
85 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

氾濫量  
8 千 $m^3$   
氾濫面積  
3 ha  
被害額 0億円

床下浸水 0戸  
床上浸水 0戸  
合計浸水 0戸

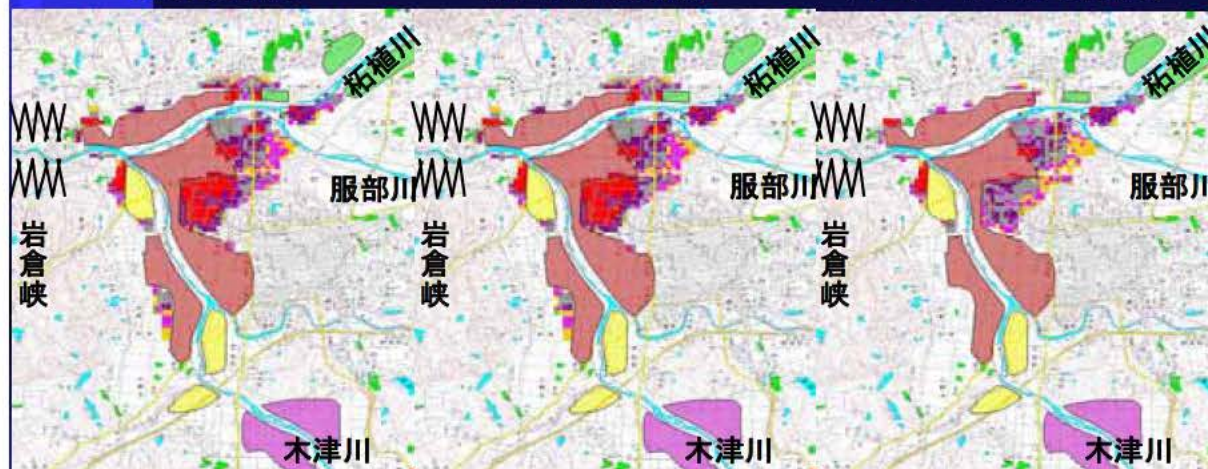
図5 検討ケースの氾濫図

昭和37年台風14号、1.45倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 4,413 千 $m^3$   
氾濫面積 203 ha  
被害額 581億円

床下浸水94戸  
床上浸水743戸  
合計浸水837戸

氾濫量 4,410 千 $m^3$   
氾濫面積 203 ha  
被害額 577億円

床下浸水74戸  
床上浸水743戸  
合計浸水817戸

氾濫量 2,222 千 $m^3$   
氾濫面積 156 ha  
被害額 249億円

床下浸水182戸  
床上浸水444戸  
合計浸水626戸

昭和40年台風24号、1.56倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 6,730 千 $m^3$   
氾濫面積 223 ha  
被害額 762億円

床下浸水92戸  
床上浸水818戸  
合計浸水910戸

氾濫量 6,728 千 $m^3$   
氾濫面積 223 ha  
被害額 762億円

床下浸水92戸  
床上浸水818戸  
合計浸水910戸

氾濫量 2,287 千 $m^3$   
氾濫面積 161 ha  
被害額 248億円

床下浸水207戸  
床上浸水427戸  
合計浸水634戸

図6 検討ケースの氾濫図

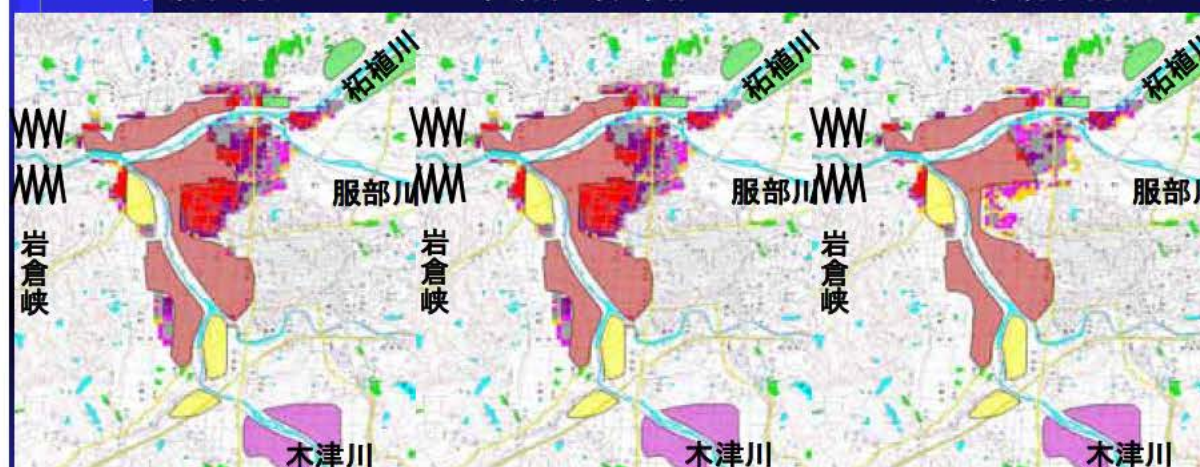
昭和47年台風20号、1.61倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



|                      |          |
|----------------------|----------|
| 氾濫量<br>5,771 千 $m^3$ | 床下浸水80戸  |
| 氾濫面積<br>215 ha       | 床上浸水798戸 |
| 被害額 686億円            | 合計浸水878戸 |

|                      |          |
|----------------------|----------|
| 氾濫量<br>5,767 千 $m^3$ | 床下浸水80戸  |
| 氾濫面積<br>215 ha       | 床上浸水798戸 |
| 被害額 686億円            | 合計浸水878戸 |

|                      |          |
|----------------------|----------|
| 氾濫量<br>1,762 千 $m^3$ | 床下浸水261戸 |
| 氾濫面積<br>143 ha       | 床上浸水265戸 |
| 被害額 146億円            | 合計浸水526戸 |

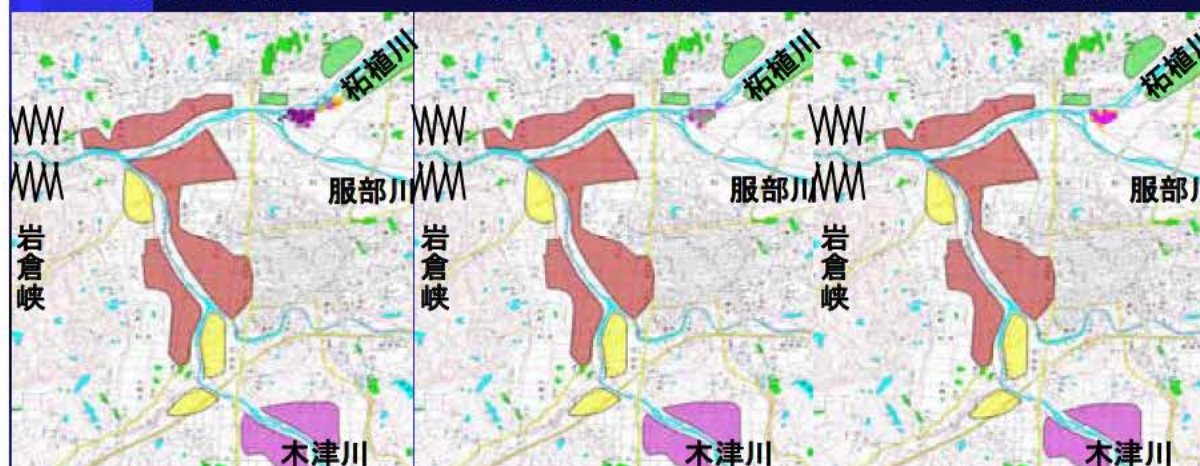
昭和57年台風10号、1.00倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



|                  |         |
|------------------|---------|
| 氾濫量<br>0 千 $m^3$ | 床下浸水 0戸 |
| 氾濫面積<br>0 ha     | 床上浸水 0戸 |
| 被害額 0億円          | 合計浸水 0戸 |

|                  |         |
|------------------|---------|
| 氾濫量<br>0 千 $m^3$ | 床下浸水 0戸 |
| 氾濫面積<br>0 ha     | 床上浸水 0戸 |
| 被害額 0億円          | 合計浸水 0戸 |

|                  |         |
|------------------|---------|
| 氾濫量<br>0 千 $m^3$ | 床下浸水 0戸 |
| 氾濫面積<br>0 ha     | 床上浸水 0戸 |
| 被害額 0億円          | 合計浸水 0戸 |

図7 検討ケースの氾濫図

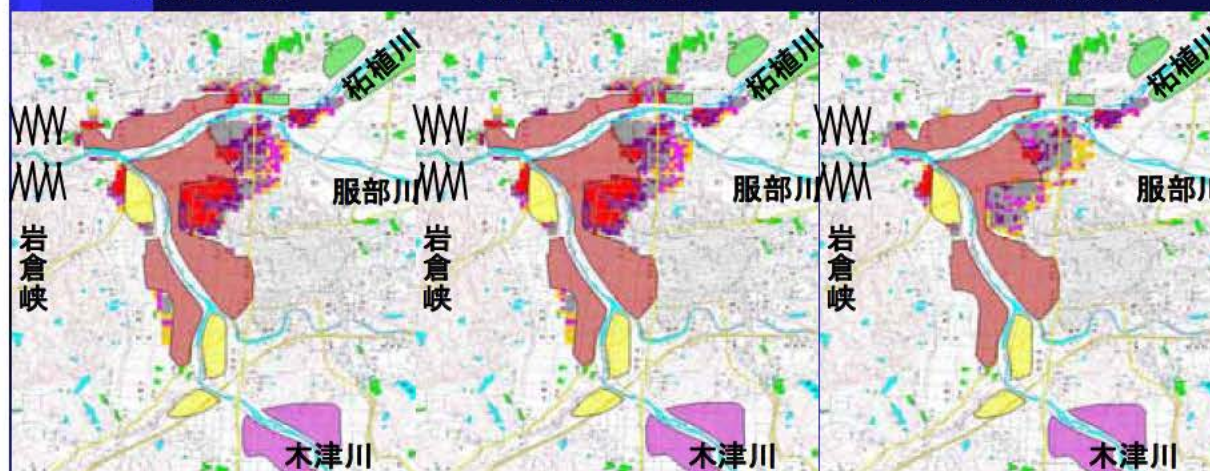
平成2年台風19号、1.56倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
4,219 千 $m^3$   
氾濫面積  
199 ha  
被害額 548億円

床下浸水90戸  
床上浸水706戸  
合計浸水796戸

氾濫量  
4,205 千 $m^3$   
氾濫面積  
199 ha  
被害額 544億円

床下浸水85戸  
床上浸水706戸  
合計浸水791戸

氾濫量  
1,956 千 $m^3$   
氾濫面積  
148 ha  
被害額 208億円

床下浸水177戸  
床上浸水409戸  
合計浸水586戸

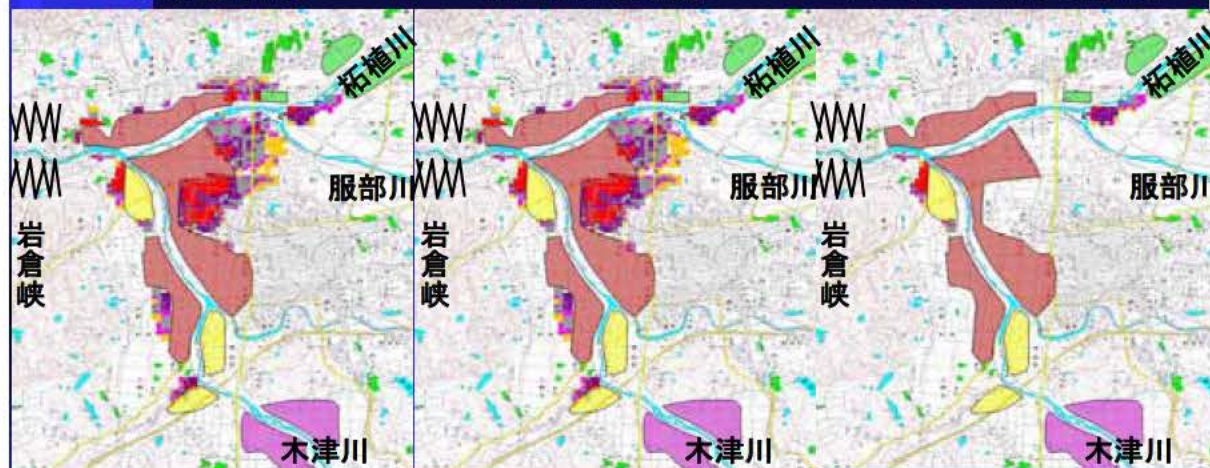
平成6年台風26号、1.55倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量  
4,347 千 $m^3$   
氾濫面積  
210 ha  
被害額 493億円

床下浸水142戸  
床上浸水680戸  
合計浸水822戸

氾濫量  
4,339 千 $m^3$   
氾濫面積  
208 ha  
被害額 491億円

床下浸水138戸  
床上浸水679戸  
合計浸水817戸

氾濫量  
603 千 $m^3$   
氾濫面積  
17 ha  
被害額 17億円

床下浸水7戸  
床上浸水21戸  
合計浸水28戸

図8 検討ケースの氾濫図

○岩倉地点水位低下を5cmとした場合の岩倉峡上流の氾濫軽減効果の検討

1. 対象洪水 代表10洪水(島ヶ原上流流域平均2日雨量319mm引き伸ばし雨量)

2. 検討条件

貯留施設 : 上野遊水地掘削 + 新設遊水地掘削

河道 : 河道掘削有り

越流堤形状 : 総越流堤延長1,600m 越流堤高 EL136.6m

氾濫条件 : 「堤防天端—余裕高」水位で破堤

3. 検討ケース

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

岩倉峡現況 + 川上ダム

○検討ケースの浸水戸数の比較を図9に、氾濫量の比較を図10に、被害額の比較を図11に、氾濫図を図12～図16に示します。

岩倉地点で5cmの水位低下をする岩倉峡部分開削規模では、狭窄部上流における既往最大規模の洪水に対する被害軽減効果は、僅かです。

岩倉峡現況で川上ダム有りの場合には、例えば昭和40年台風24号型の場合、床上浸水戸数818戸が427戸に減少します。

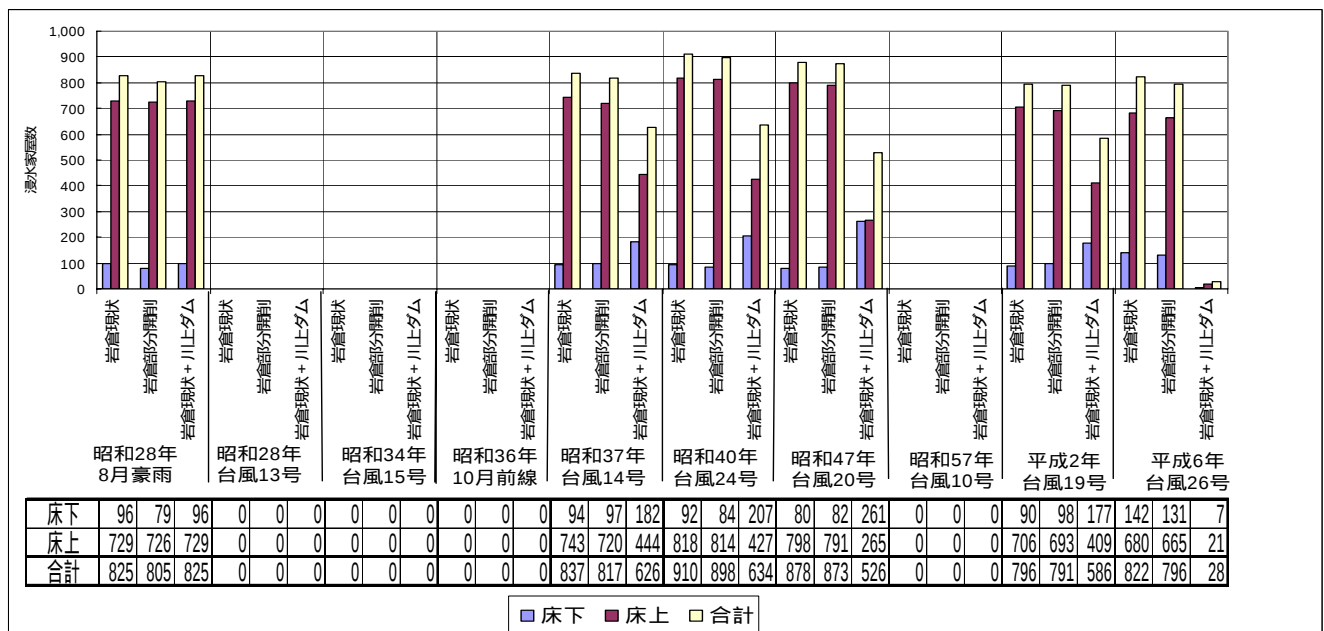


図9 検討ケースの浸水戸数の比較図（5cm 案）

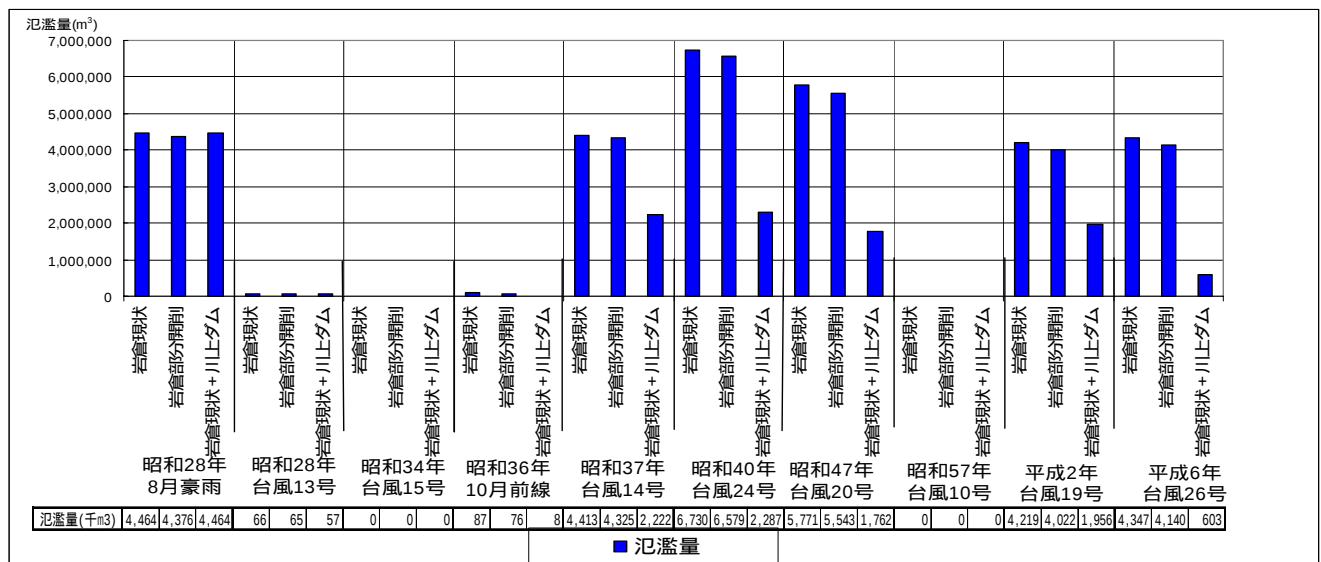


図10 検討ケースの氾濫量の比較図（5cm 案）

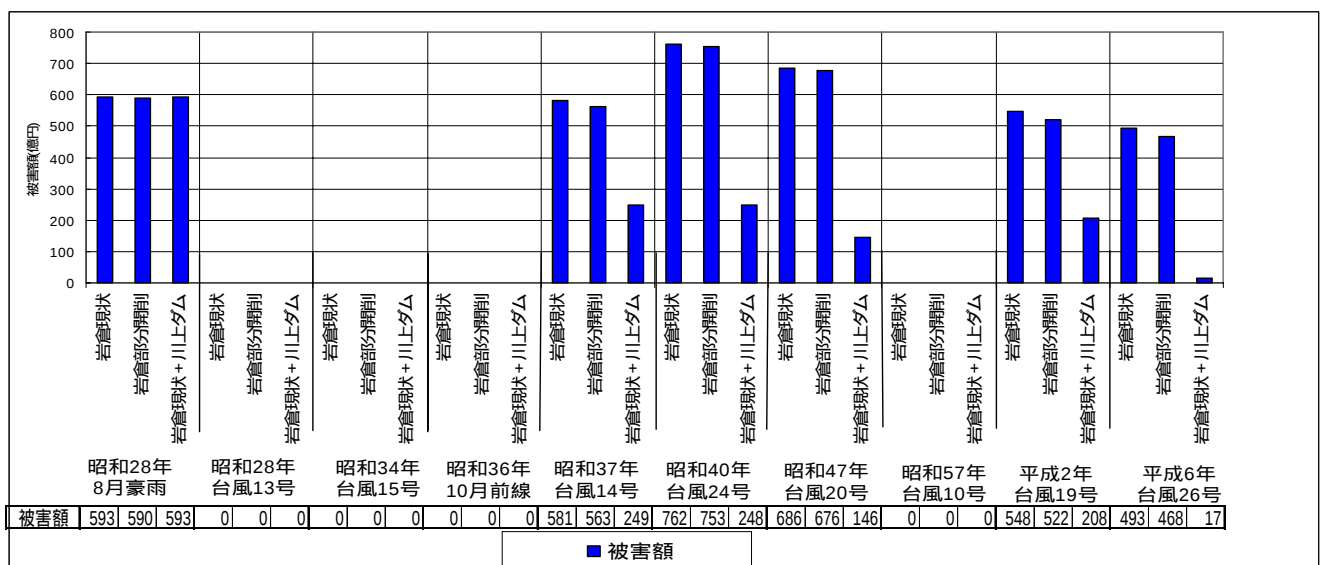


図11 検討ケースの被害額の比較図（5cm 案）

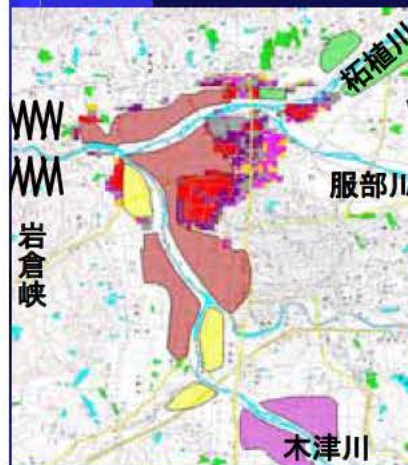
昭和28年8月豪雨、1.66倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

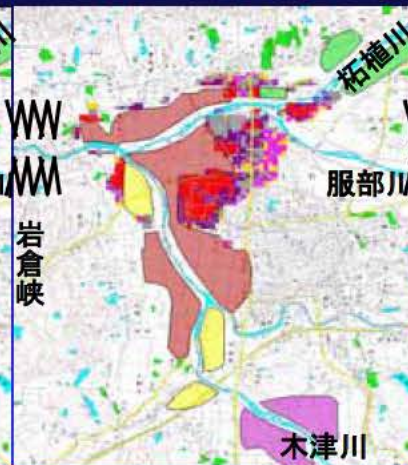
岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

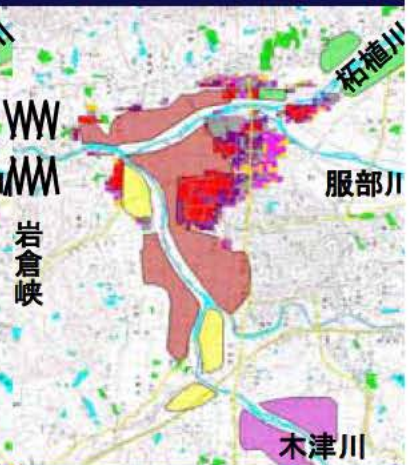
川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 4,464 千 $m^3$   
 氾濫面積 194 ha  
 被害額 593億円  
 床下浸水96戸  
 床上浸水729戸  
 合計浸水825戸



氾濫量 4,376 千 $m^3$   
 氾濫面積 193 ha  
 被害額 590億円  
 床下浸水79戸  
 床上浸水726戸  
 合計浸水805戸



氾濫量 4,464 千 $m^3$   
 氾濫面積 194 ha  
 被害額 593億円  
 床下浸水96戸  
 床上浸水729戸  
 合計浸水825戸

昭和28年台風13号、1.07倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 66 千 $m^3$   
 氾濫面積 3 ha  
 被害額 0億円  
 床下浸水 0戸  
 床上浸水 0戸  
 合計浸水 0戸



氾濫量 65 千 $m^3$   
 氾濫面積 3 ha  
 被害額 0億円  
 床下浸水 0戸  
 床上浸水 0戸  
 合計浸水 0戸



氾濫量 57 千 $m^3$   
 氾濫面積 3 ha  
 被害額 0億円  
 床下浸水 0戸  
 床上浸水 0戸  
 合計浸水 0戸

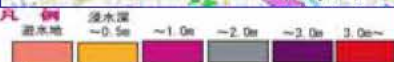
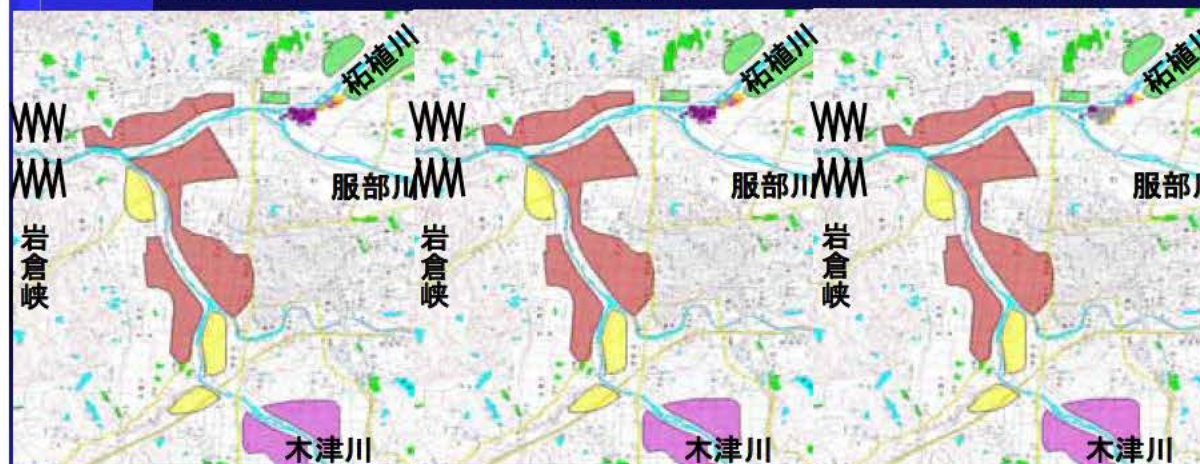
図 1 2 検討ケースの氾濫図

昭和34年台風15号、1.02倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 0 千 $m^3$   
氾濫面積 0 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

氾濫量 0 千 $m^3$   
氾濫面積 0 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

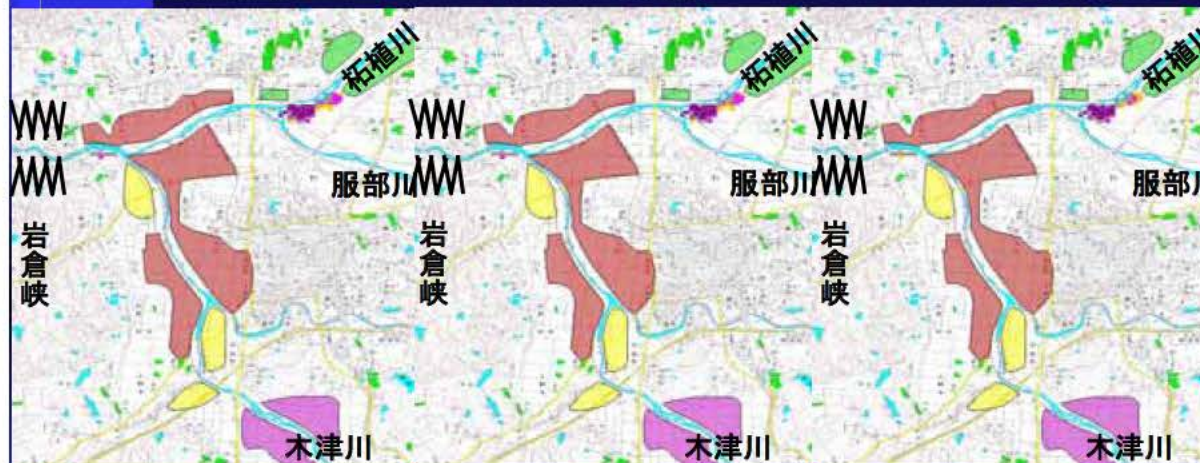
氾濫量 0 千 $m^3$   
氾濫面積 0 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

昭和36年10月豪雨、1.14倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)  
堤防天端高—余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 87 千 $m^3$   
氾濫面積 3 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

氾濫量 76 千 $m^3$   
氾濫面積 3 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

氾濫量 8 千 $m^3$   
氾濫面積 3 ha  
被害額 0 億円  
床下浸水 0 戸  
床上浸水 0 戸  
合計浸水 0 戸

図 1 3 検討ケースの氾濫図

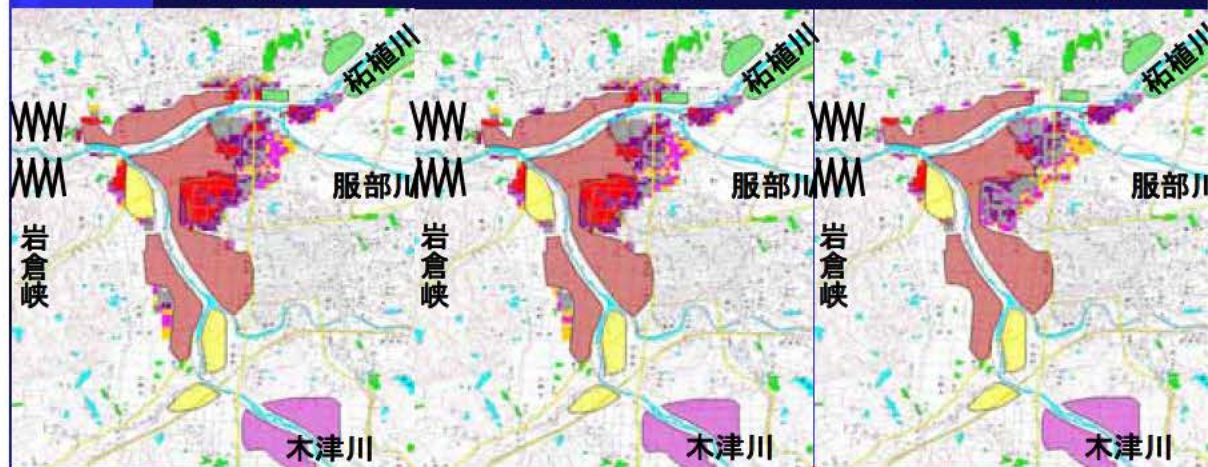
# 昭和37年台風14号、1.45倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 4,413 千 $m^3$   
 氾濫面積 203 ha  
 被害額 581億円

床下浸水94戸  
 床上浸水743戸  
 合計浸水837戸

氾濫量 4,325 千 $m^3$   
 氾濫面積 202 ha  
 被害額 563億円

床下浸水97戸  
 床上浸水720戸  
 合計浸水817戸

氾濫量 2,222 千 $m^3$   
 氾濫面積 156 ha  
 被害額 249億円

床下浸水182戸  
 床上浸水444戸  
 合計浸水626戸

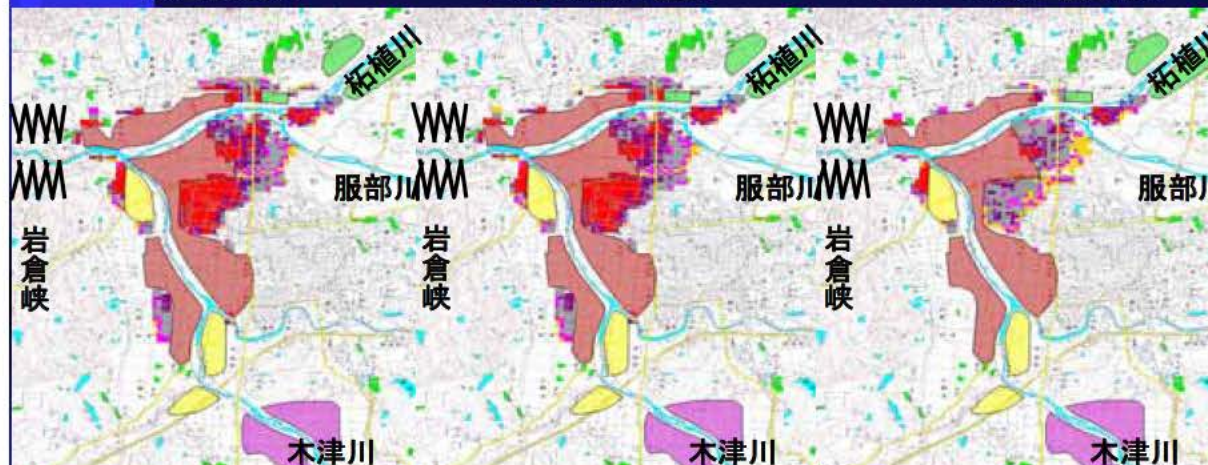
# 昭和40年台風24号、1.56倍、越流堤変更(L=1,600m、H=136.6m)

堤防天端高一余裕高で破堤、河道掘削、上野遊水地(掘削)、9新規遊水地(掘削)

岩倉峡現況

岩倉峡部分開削

川上ダム(岩倉峡現況)



氾濫量 6,730 千 $m^3$   
 氾濫面積 223 ha  
 被害額 762億円

床下浸水92戸  
 床上浸水818戸  
 合計浸水910戸

氾濫量 6,579 千 $m^3$   
 氾濫面積 222 ha  
 被害額 753億円

床下浸水84戸  
 床上浸水814戸  
 合計浸水898戸

氾濫量 2,287 千 $m^3$   
 氾濫面積 161 ha  
 被害額 248億円

床下浸水207戸  
 床上浸水427戸  
 合計浸水634戸

図14 検討ケースの氾濫図

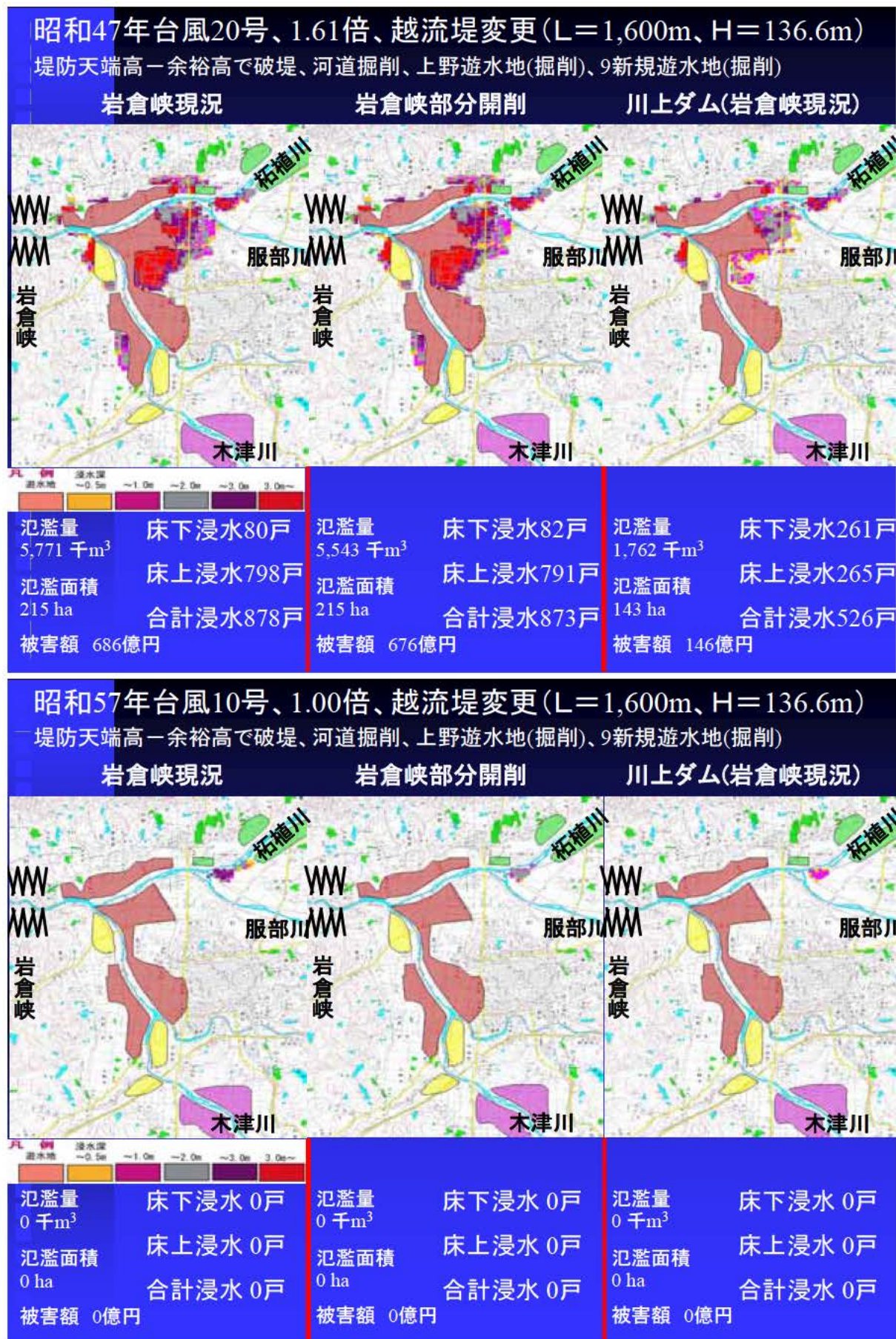


図 1 5 検討ケースの氾濫図

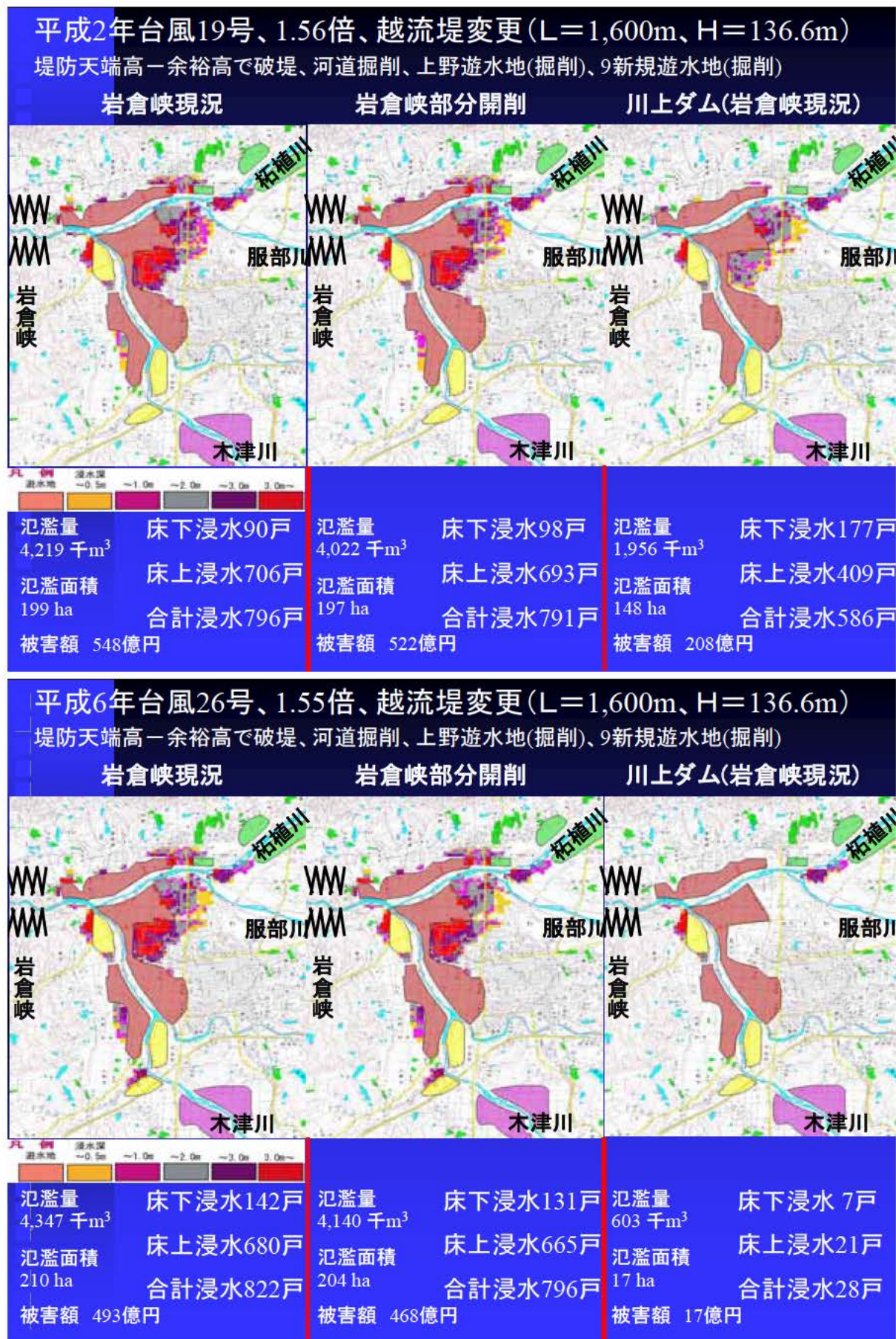


図 1 6 検討ケースの氾濫図